

レプリケーション、
ここがすごい！

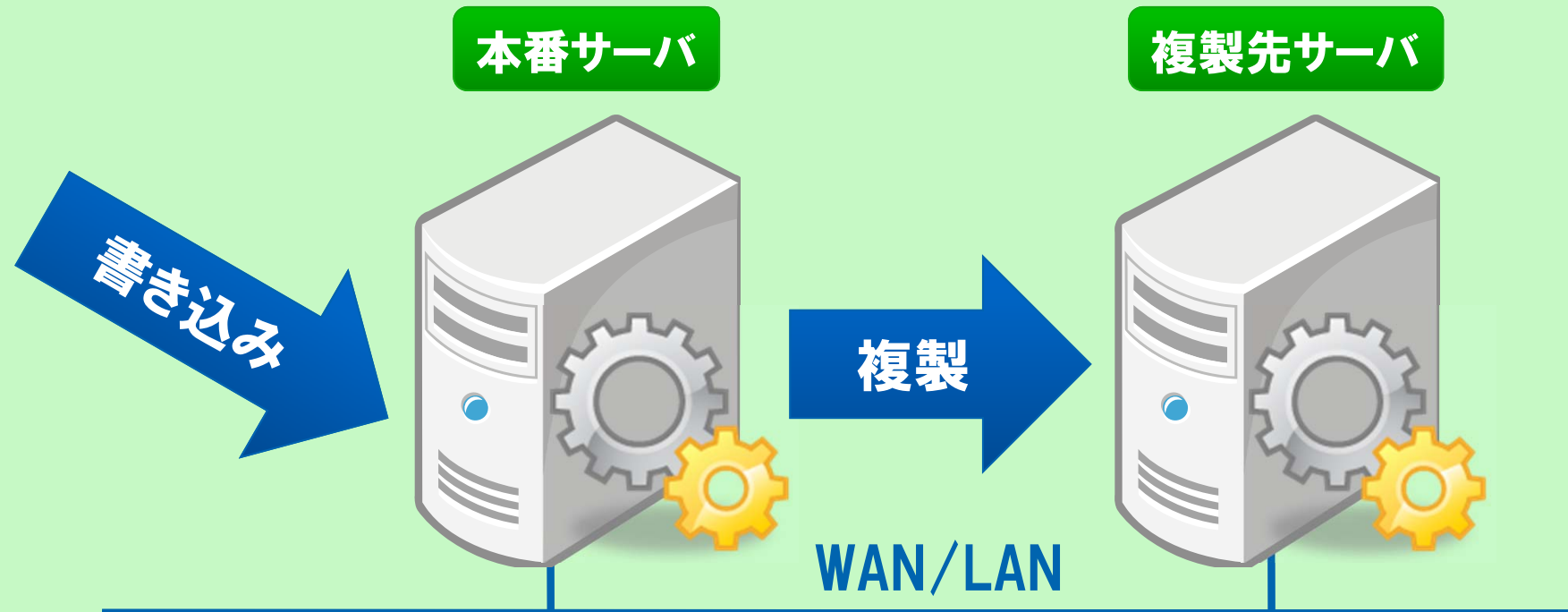
CA ARCserve Replicationシリーズの ご紹介

CA Technologies

レプリケーション、ここがすごい！

レプリケーションとは？

CA ARCserve Replicationのエンジンがリアルタイムにデータを複製。
いざという時には複製先サーバで運用を続ける事ができます。



レプリケーション、ここがすごい！

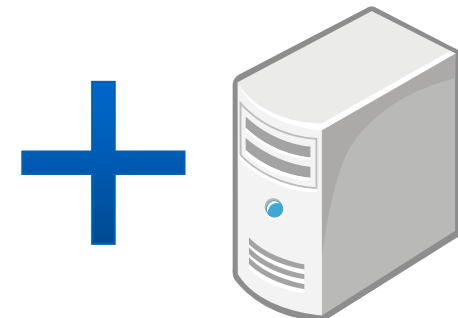
手間要らずの自動データ保護



簡単切り替え運用で
サーバの可用性を向上



後付けで簡単導入



**CA ARCserve
Replication r15**

**CA ARCserve
High Availability r15**

CA ARCserve Replication シリーズ 3つの特長

1、とにかく簡単！



わずか20分で簡単セットアップ！GUIはもちろん完全に日本語で、分かりやすいと好評。操作もシンプルで細かい設定は不要！

2、CA ARCserve Backupとの高い親和性



CA ARCserve Backupと共通の操作性と連携機能で、バックアップのユーザー様にも使いやすい！

3、圧倒的なコストパフォーマンス！



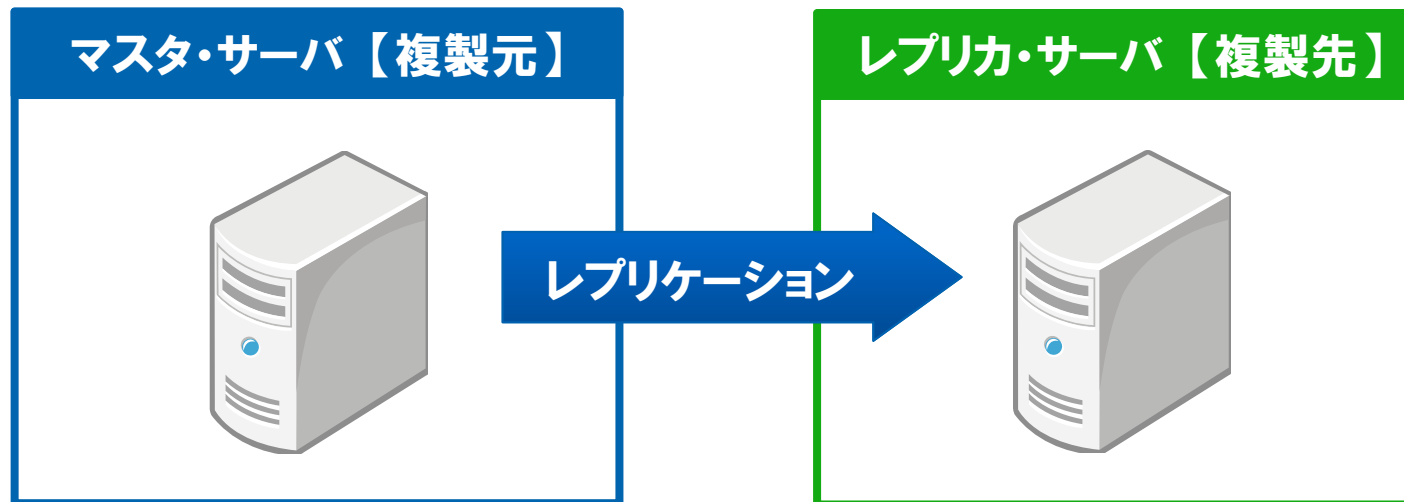
手頃な投資で簡単にデータ保護・災害対策を実現します。中小企業や部門内での利用が可能です。

CA ARCserve Replication r15

こんなニーズに
応えます！

- 障害直前の状態にデータを戻して、ユーザの手戻りを減らしたい。
- 災害復旧対策の運用コストを小さくしたい。

リアルタイムでデータを複製するから、障害直前までのデータを保護出来ます



【導入が簡単】
再起動不要インストール
リモートインストール

【運用が簡単】
ビジュアルな管理画面
ウィザード形式の設定

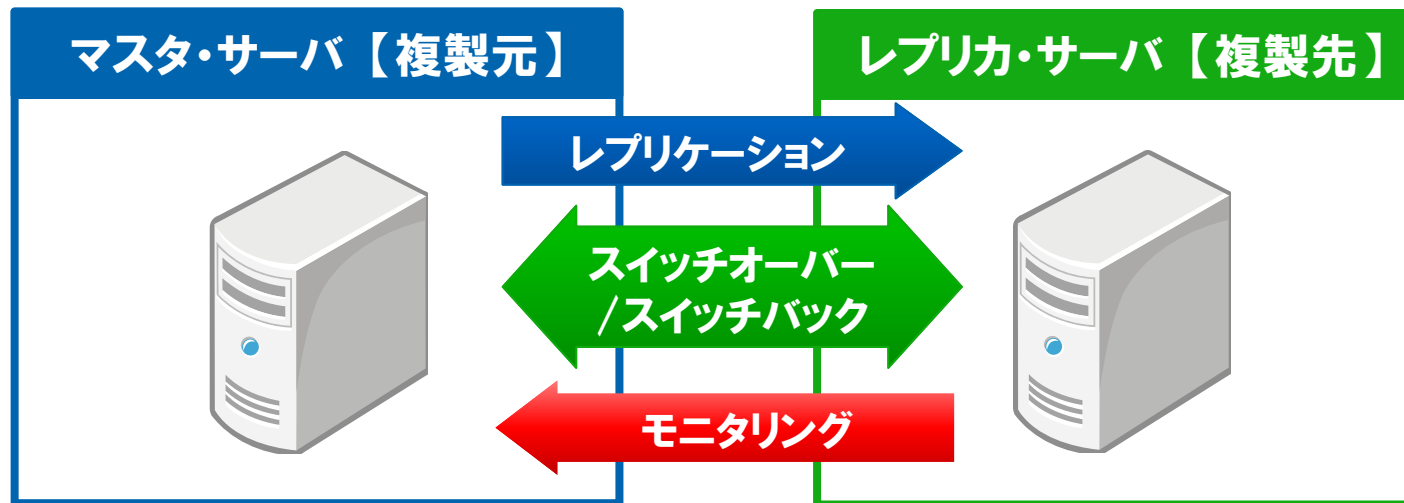
【報告が簡単】
アセスメントレポート
多彩な運用レポート

CA ARCserve High Availability r15

こんなニーズに
応えます！

- 障害からすばやく復旧し、業務の中断を xx 時間以内に抑えたい。
- 復旧作業から手作業を省いて、ミスを減らしたい。

障害発生時の自動サーバ切替により業務の継続を実現します



【導入が簡単】
アプリ設定の自動最適化
容易なインストールと設定

【運用が簡単】
サービス稼動状況監視
自動スイッチオーバー

【復旧が簡単】
簡素化された復旧手順
スイッチバック可能

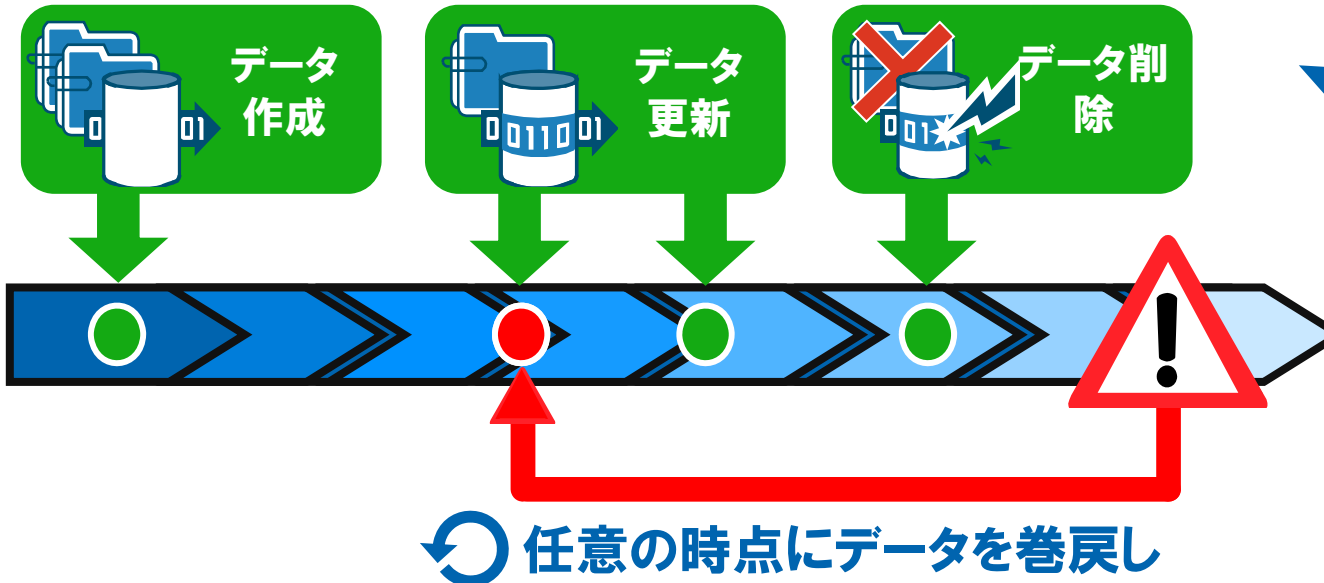
リwind・テクノロジー

障害発生直前の正常なデータまで巻き戻す [リwind・テクノロジー]

『戻したいポイント』に、迅速にデータをリカバリ

『巻戻し』が出来るのは、ARCserve Replicationだけ！

✓ データに変更があるたびにリwindポイントを記録



アシュアード・リカバリ(無停止テスト)

こんなニーズに
応えます！

→ 100%安心して復旧作業に当たりたい。

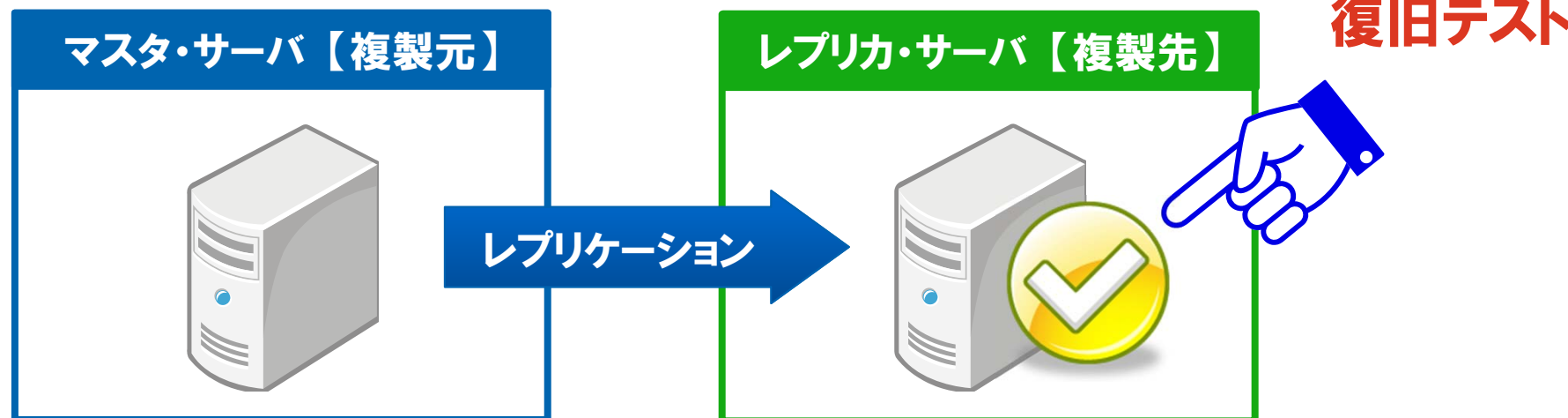
→ 復旧テストは必要だが、後回しになっている。

本番サービス稼働中に『復旧テスト』を実施可能

復旧テスト実施の懸念の
本番システムサービス停止

復旧テスト実施の懸念の
煩雑なテスト日程調整

復旧テスト実施の懸念の
テスト時の障害発生リスク

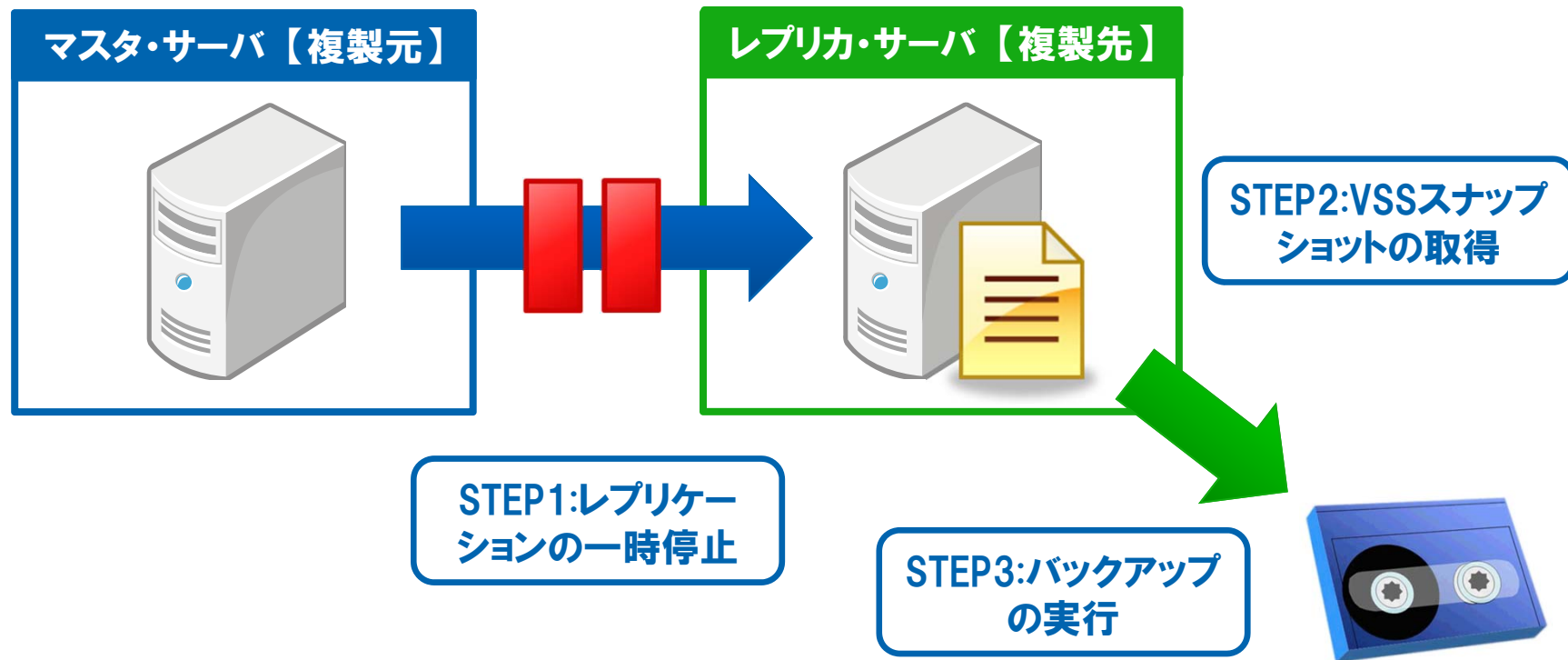


CA ARCserve Backup r15との連携

こんなニーズに
応えます！

- 災害対策拠点へのテープ転送の手間を省きたい。
- バックアップウィンドウを気にせずバックアップが取りたい。

スクリプト不要で『レプリカサーバのバックアップ』を実行



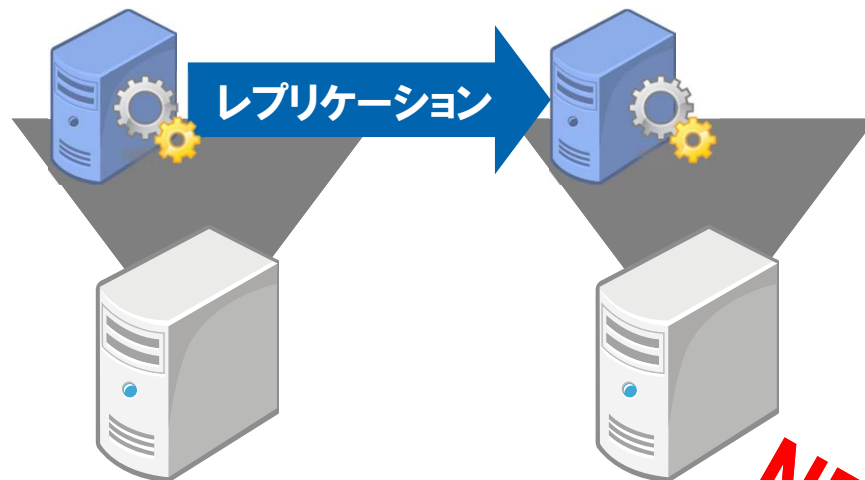
仮想環境のレプリケーション ～ 2つの方法

こんなニーズに
応えます！

- リスクの集中する仮想環境を低コストで冗長化したい。
- 複製サーバは物理でなく仮想で構築したい。

ゲスト単位レプリケーション

仮想専用ライセンスで物理と同じ
レプリケーション環境をお得に構築！



VMware

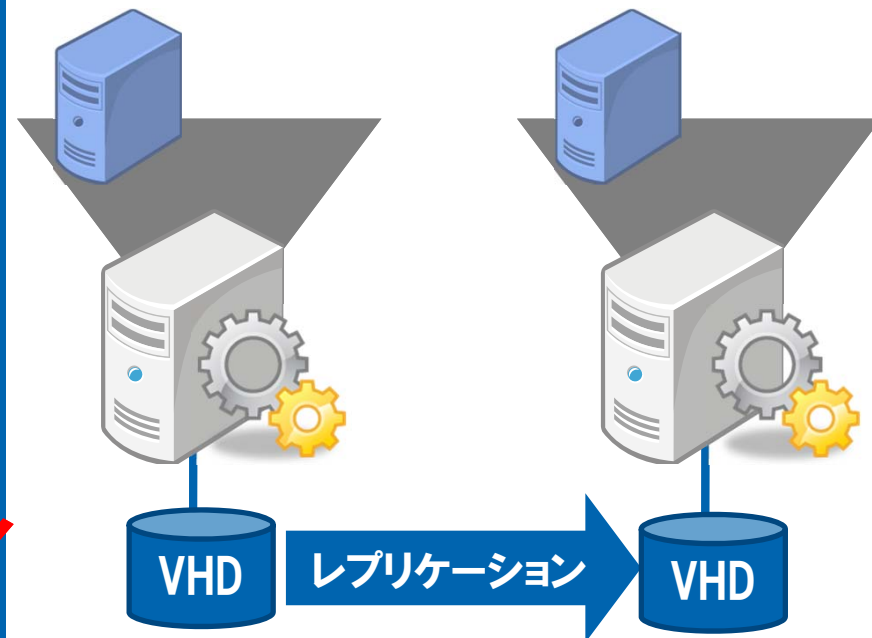
Hyper-V

XenServer

NEW

Hyper-V シナリオ

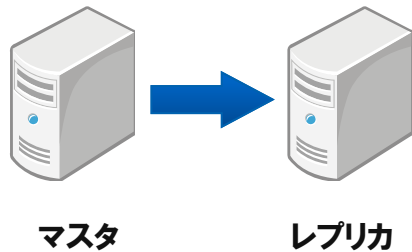
Hyper-Vゲストを丸ごと複製するから
レプリカでの環境設定がラクラク



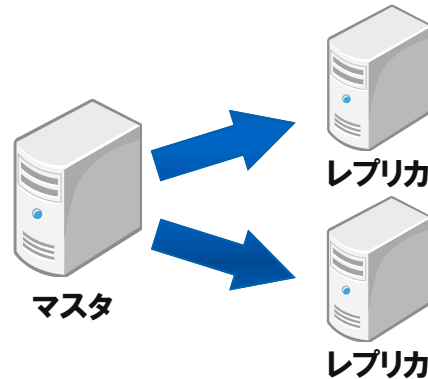
NEW

CA ARCserve Replication 構成イメージ

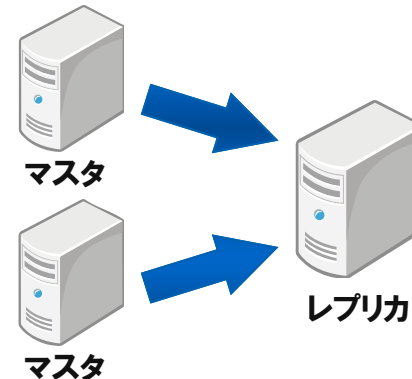
1対1 レプリケーション



1対N レプリケーション



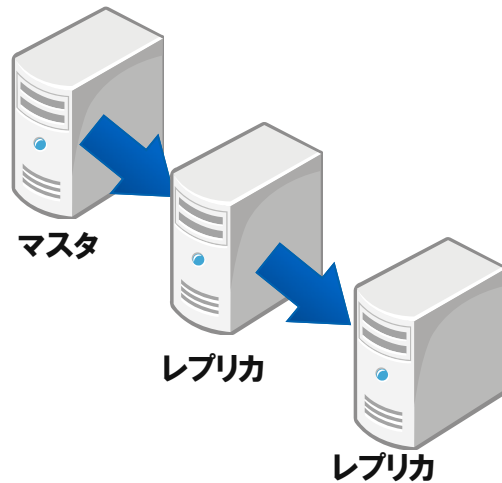
N対1 レプリケーション



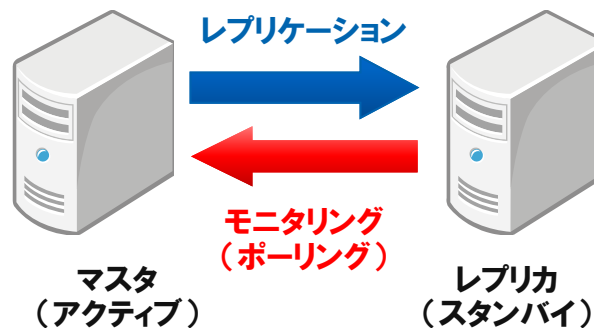
シングルサーバ レプリケーション



1対1対1 レプリケーション

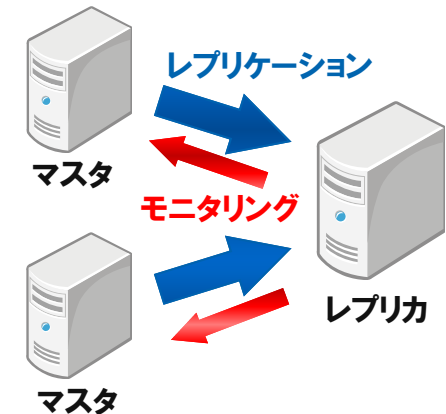


1対1 ハイアベイラビリティ



※CA ARCserve High Availabilityを
使う構成です。

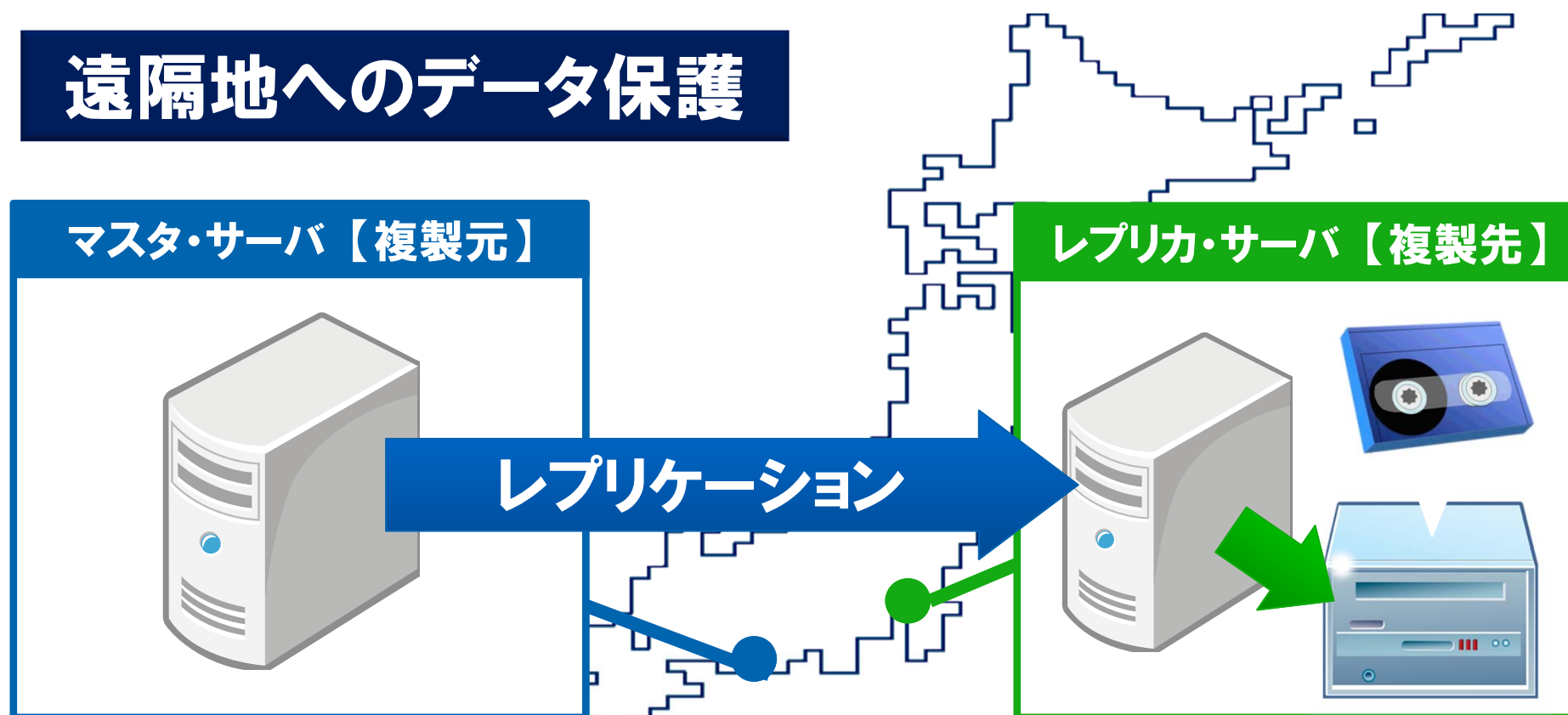
N対1 ハイアベイラビリティ



※CA ARCserve High Availabilityを
使う構成です。

案件例1：WAN越えの災害対策(遠隔バックアップ)

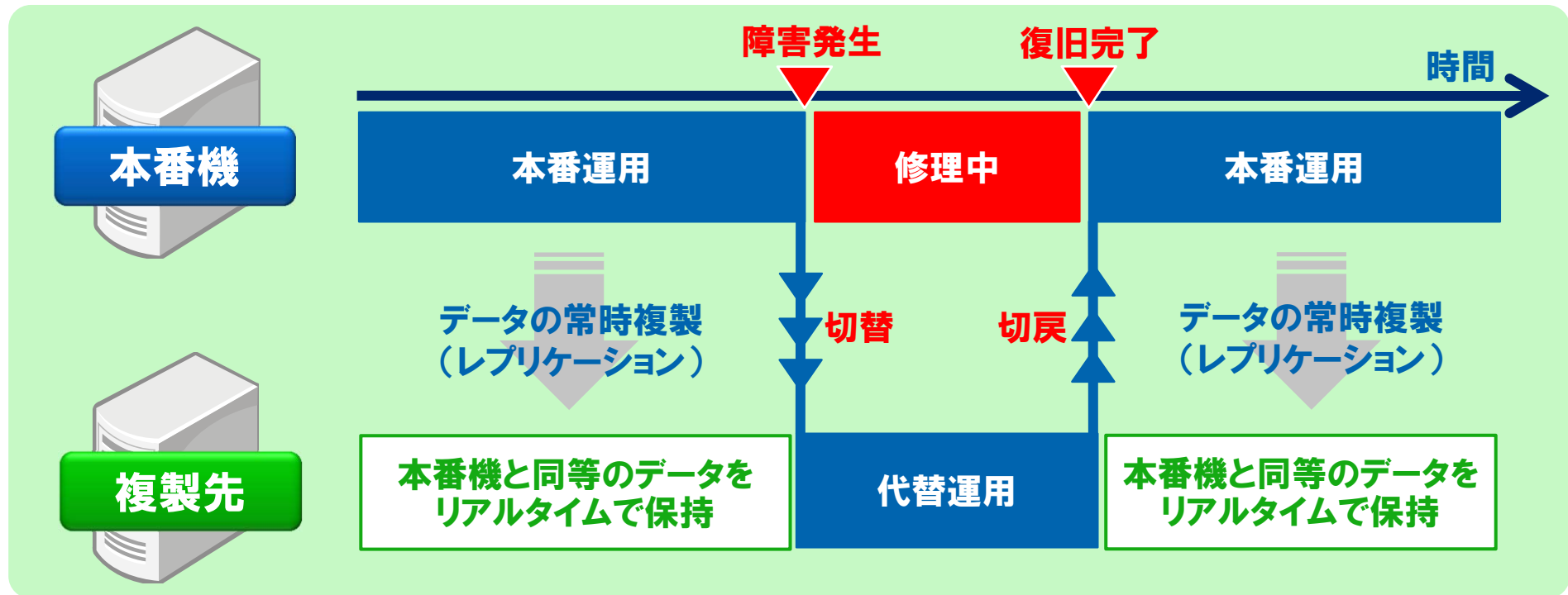
遠隔地へのデータ保護



手間もお金も時間もかかるデータの災害対策を
CA ARCserve Replicationで簡単に、安価に

案件例2：本番機の故障中で複製サーバで運用継続

万が一、ファイルサーバに障害が起きても大丈夫です。
ユーザは複製サーバのファイルを使って仕事を続けられます。



案件例3：ファイルサーバの簡易バックアップ

1ライセンスで外付けHDDやNASに
ファイルをレプリケーションします。



One Point

サーバが壊れた時は
他のサーバにハード
ディスクを再接続！

製品名	個数	単価(定価・税抜)
CA ARCserve Replication r15 for File Server	1	98,000円
外付けHDD	1	約 30,000円
合計		128,000円